貸借対照表

(令和 5年 6月30日 現在)

(単位:千円)

科目	金額	科目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	408, 640	流動負債	207, 676
現金及び預金	200, 515	買掛金	41, 975
売 掛 金	146, 094	1年以内返済長期借入金	58, 286
前 払 費 用	35, 874	未 払 金	1,880
未 収 入 金	183	未 払 費 用	52, 045
立 替 金	9, 851	未 払 法 人 税 等	22, 669
仮 払 税 金	9, 415	前 受 金	10, 287
未収損害賠償請求権	7, 555	預り金	2, 195
貸 倒 引 当 金	△848	未払消費税等	18, 337
固定資産	579, 473	固定負債	365, 901
有 形 固 定 資 産	555, 795	長期借入金	357, 311
建物	58, 696	長期 未払金	8, 590
建物附属設備	7, 821		
構築物	12, 801		
車 両 運 搬 具	105, 961		573, 577
土 地	370, 515		010, 011
無形固定資産	72	(純 資 産 の 部)	
電話加入権	72	┃ 株 主 資 本 ┃	414, 537
		資 本 金	15, 000
投資その他の資産	23, 605	利 益 剰 余 金	399, 537
保 険 積 立 金	8, 319	その他利益剰余金	399, 537
配当積立金	558	別途積立金	300, 000
差入保証金	100	繰越利益剰余金	99, 537
敷 金	11, 626	(うち当期純利益)	(54, 371)
リサイクル預託金	954		
会 員 権	2, 047		
		純 資 産 合 計	414, 537
資 産 合 計	988, 114	負債・純資産合計	988, 114

個別注記表

I 重要な会計法人に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1)棚卸資産の評価基準及び評価方法 実地棚卸を行い、最終仕入原価法により評価を行っている。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く)

定率法を採用している。

ただし、平成 10 年 4 月 1 日以降に取得した建物(附属設備を除く。)並びに平成 28 年 4 月 1 日 以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用している。

(2)無形固定資産

定額法を採用している。

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数と し、残存価額を零とする定額法を採用している。

3. 引当金の計上基準

(1)貸倒引当金

売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については法定繰入率により計上している。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

(1)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によって行っている。